

史料館日誌抄

史料館副館長 道谷 卓

二〇二四年四月～二〇二五年三月

- 4月4日 岡田茂義氏『深江の心象風景』発刊、財産区の要望を受けホームページでも公表。
- 4月6日 季節の展示コーナーを「端午の節句」に展示替え
- 5月11日 関西テレビの取材(大国)
- 6月8日 女子トイレ改良工事、神戸学院大学(見学者一八名)
- 6月21日 兵庫県立大学大学院(見学者一五名)
- 7月22日 季節の展示コーナーを「夏の風物詩」に展示替え
- 7月16日 ひょうごプレミアム芸術デーに協賛し、田中邦彦画伯の作品を展示
- 8月11日 NHKのペロ・シロタ調査協力
- 8月24日 今立吐酔調査協力
- 9月1日 季節の展示コーナーを「中秋の名月」に展示替え
- 9月8日 第1回魚屋道さんぽ
- 9月28日 神戸新聞文化センター歴史ウォーク(見学者三〇名)
- 10月6日 東灘ボランティアガイドの会(見学者一九名)
- 10月18日 第26回魚屋道を歩く会
- 10月19日 20日 地方史研究協議会の初の兵庫大会が甲南大学で開かれ、史料館の紹介の展示
- 11月2日 企画展示 田中邦彦画伯「東神戸 懐かしの風景展2」開始(十二月十六日まで)
- 11月9日 ラジオ大阪パーソナリティの山納洋氏の取材協力、二〇二五年三月に『歩いてよみとく 地域経済』として出版
- 11月16、17日 関西文化の日に協賛
- 12月7日 神戸に平和記念館をつくる会
- 12月21日 季節の展示コーナーを「正月の風景」に展示替え
- 二〇二五年
- 1月25日 神戸新聞文化センター歴史ウォーク(見学者一八名)

- 31日 東灘小学校三年生(見学者一二五名)
- 2月2日 季節の展示コーナーを「ひなまつり」に展示替え
- 13日 本山第三小学校三年生(見学者一三九名)
- 21日 福池小学校三年生(見学者九四名)
- 2月22日 日本女子大の佐々木陸摩氏が深山杲氏の調査
- 2月23日 地方史研究協議会兵庫大会の総括例会を深江会館で開催
- 3月29日 朝日放送「news おかえり なんてやねん!」で史料館が紹介される

資料寄贈者ご芳名

(敬称略)二〇二四年四月～二〇二五年三月

山田良子／岡山県立記録資料館／永田正和／尾崎伸之

(道谷 卓記)

◆杉浦昭典名誉館長が死去

杉浦名誉館長が二〇二四年七月二十五日、老衰のため死去した。九五歳。一九二八年生まれ、高等商船学校航海科卒業。神戸商船大学名誉教授。専門は帆船航海術史。神戸商船大学在職中から史料館理事を務め、一九九二年の退職後に館長に就任、二〇〇九年まで一七年間の長きにわたって館長を務めた。この間、一九九五年に阪神・淡路大震災に遭遇、館長として復旧の陣頭に立ち半年後に再開にこぎつけた。二〇二三年に瑞宝中綬章受章。

『生活文化史』 第53号 2025・3・31

編集／大国正美

発行／神戸深江生活文化史料館

〒658-0021 神戸市東灘区深江本町3-5-17

☎ 078-45314980

http://fukae-museum.la.coccan.jp/